

保健センターだより

令和6年11月発行

第87号

＝編集と発行＝
白河市中心保健センター（健康増進課）

〒961-0054 白河市中心北中川原 313

電話 0248-27-2112 FAX 0248-24-5525

【市ホームページ】

<http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/>

【電子メール】

kenkozoshin@city.shirakawa.fukushima.jp

～お子さんの予防接種はお済みですか～

4月からの入園・入学等に備えて、まだ済んでいない予防接種を受けましょう。忘れがちな予防接種をいくつかご紹介します。それぞれの予防接種には接種期限がありますので、計画的に受けましょう。

麻しん風しん混合

○第1期：1歳～2歳未満（1回）

○第2期：小学校就学前の1年間（1回）

※令和6年度第2期対象者：平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ

⇒令和7年3月31日までが接種期限です。

麻しん風しんは合計2回接種します。1回では十分な免疫ができませんので、必ず2回接種するようにしましょう。

日本脳炎

○第1期：生後6か月～7歳6か月未満（3回）

○第2期：9歳～13歳未満（1回）

標準的には、第1期は3歳～5歳、第2期は小学4年生で接種します。

また、平成17年度～21年度の積極的勧奨の差し控えにより、接種する機会を逃してしまった方を対象に、特例制度があります。



特例制度の対象者

平成19年4月1日までに生まれた方

20歳になるまで、第1期・第2期両方の接種を受けることができます。

四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）

○第1期：生後2か月～7歳6か月未満（4回）

四種混合は合計4回接種します。回数が多いので、接種の受け忘れに注意してください。

二種混合（ジフテリア・破傷風）

○対象年齢：11歳～13歳未満（1回）

標準的には小学6年生で接種します。幼児期に受けた三種混合（四種混合）ワクチンの免疫力を高める大事な予防接種です。

おたふくかぜ（任意接種）

○対象年齢：1歳～小学校就学前の3月31日まで（1回）

※令和7年4月に小学校就学予定の方は、令和7年3月31日までが接種期限です。

白河市では、おたふくかぜの罹患歴がなく、1回も接種を受けていない方の接種費用を無料としています。発病は3歳～6歳が多いので、3歳より前に接種しましょう。

こどもの予防接種について
詳しくはこちら



インフルエンザをはじめとした、さまざまな感染症が流行する時期となりました。手洗いうがいなど、基本的な感染対策を心がけ、体調を整えましょう。



救急車・救急医療を正しく利用しましょう

救急車や救急外来は、救急救命や重症救急患者など、緊急度の高い患者さんの搬送や治療を行うためのものです。

軽症の方が利用すると、本当に必要な方への対応の遅れや救急隊・医療機関の負担増加に繋がります。

限りある医療資源を守るため、判断に迷ったときは、下記の相談ダイヤルにお電話ください。

看護師などの専門の相談員が対応し、受診すべきかの相談や適切な医療機関、緊急の場合には直接、救急車の要請を行うこともできます。

また、健康に関する相談や、必要な時に専門の医療機関を紹介してくれる《かかりつけ医》を持つことも大切です。

迷ったときには相談ダイヤルへ



#

7

1

1

9



病院に行った
方がいい？



相談

#7119
福島県救急電話相談
(24時間・365日)

- ・看護師や相談員が相談に対応します。
- ・緊急を要する場合、そのまま救急車を要請します。

緊急度
に応じた
助言

・自宅での対処法や
受診タイミングの助言



・救急車の要請



救急車を
呼んだ方が
いい？



こどもの相談
(夜間早朝)

#8000
福島県こども救急電話相談
(19:00~8:00・365日)